

キラットさん



土と火に魅せられて

日沼素子さん(板子石)

餌釣地区にある大館陶芸愛好会の陶芸村。厳しい寒さの中、熱心に作陶する日沼さんの姿が見られます。

日沼さんが陶芸を始めたきっかけは、昭和51年に中央公民館主催の陶芸教室に参加したこと。「手作りのお茶碗で抹茶を楽しみたい」というのがその動機ですが、以来25年以上も陶芸に魅せられた生活が続いています。

陶芸村では月1回窯たきが行われます。この窯たきが終わり、作品と対面する「窯開け」の瞬間は今でも緊張するそうです。人の力だけではどうしようもない「土と火が創る作品」を手に、毎回反省の連続とのこと。「年に一つでも納得のいくものができれば」と話します。

体を動かすのが大好きな日沼さん。土作りから窯たきまでの作陶活動はもちろん、工房の補修や薪割りなどにも進んで参加します。

陶芸村は、工房から小さな道具に至るまでほとんどが会員による創意工夫の産物。昭和62年の工房作りでは、古電柱を埋めるために穴掘りまで体験したとか。年代も職業も違う仲間とのさまざまな共同作業から、陶芸以外にも学ぶことが多いそうです。

好きな陶器は、備前焼や伊賀焼などの「焼締め」。「お茶碗がやっぱり難しいです。自作のお茶碗で、美味しいお茶を楽しめるようになるまでは一生かかるでしょう」と明るく笑う日沼さん。素晴らしい仲間仲間、目標に向かって進む日々が続きます。

私の本棚 中央図書館だより

中央図書館 ☎42 - 2525

開館時間・9時30分～17時15分

2月の休館日・9日、11日、27日

2月のテーマ図書・『ウインタースポーツ』

大館親子読書会・7日(毎月第1金曜日)10時30分～

図書館情報システムの運用開始を2月28日に予定しています。利用者登録は早めにお済ませください。

司書のおすすめ 『お年寄りのためのひとり分料理』

主婦の友社編・主婦の友社

さまざまな食材を使い、おいしくて簡単に作れる料理を紹介。1人分の材料でレシピを紹介するなど、作りやすさを重視した高齢者向けの料理本です。ひとり暮らしのお年寄りや、ヘルパーさんの役に立つ1冊。



	図書名	著者
新着	市町村合併の特例のすべて	松本英昭
	ハイデガー	北川東子
	ドゥルーズ	檜垣立哉
	秋田県の不思議事典	野添憲治
	逆説の日本史10戦国霸王編	井沢元彦
	山岡鉄舟	小島英熙
	忠臣蔵夜咄	池宮彰一郎
	名門女子大大研究	高山佳枝
	「平成三十年」への警告	堺屋太一
	スペインを知るための60章	野々山真輝帆
一般書	乳酸菌	小崎道雄
	ものづくりの時代	小関智弘
	根菜&豆レシピ	李映林
	佐々木小次郎	川口素生
	宮本武蔵 五輪書の読み方	谷沢永一
	鉄の光	五十嵐勉
	妻の大往生	永六輔
	マドンナ	奥田英朗
	夏化粧	池上永一
	ツバメ飛ぶ	ゲン・チー・ファン
新着児童書	キング牧師のかづよいことば	ドリン・ラポート
	盲導犬	こどもくらぶ
	仲間はずれなんて気にしない	トレボ・ロメイン
	うたってくださいことりさん	五味太郎
	十歳の気持ち	堀田あけみ
	夜の山道	星新一